

大谷大学公開講演会

2022年度共通テーマ「出会うということ」

鹿児島支部

講題 出会うということ

2022年 8月19日(金)
14:00～16:00

※入場無料・事前申込不要



【講師プロフィール】

1975(昭和50)年3月熊本県に生まれる
1997(平成9)年3月熊本大学工学部卒業
1999(平成11)年3月大谷大学文学部卒業(真宗学科)
2001(平成13)年3月大谷大学大学院修士課程修了(真宗学)
2004(平成16)年3月大谷大学大学院博士後期課程満期退学(真宗学)
2007(平成19)年3月大谷大学博士(文学) <学位取得>
2007(平成19)年4月大谷大学助教
2011(平成23)年4月大谷大学講師
2020(令和2)年4月大谷大学准教授

【著書・論文】

『藤原記注釈』(共編、法蔵館)
『現在安住』についての一考察(『真宗教学研究』第24号所収)
『清沢満之の「現在安住」』(『大谷大学大学院研究紀要』第20号所収)
『清沢満之における『歎異抄』の受容とその背景』(『真宗研究』第50号所収)
『現在の信念における無限大徳の実現—清沢満之における「現在安住」の時間的側面に関する考察—』(『観音教学』第87号所収)
『石水期・清沢満之における「現生正定聚論」の究明(上)(下)—清沢満之における「現在安住」の思想的背景—』(『観音教学』第91号・第95号所収)
『清沢満之と「宗教」』(『真宗総合研究所研究紀要』第32号所収)
『『歎異抄』と清沢満之(一)—諸問題と研究の方向性—』(『観音教学』105号所収)
『大谷大学編『清沢満之全集』編纂の背景と課題』(『現代と観音』第33号所収)
『観音と清沢満之』(『清沢満之と近代日本』所収)
『清沢満之の平等観に学ぶ』(『真宗研究』第62号所収)
『大谷大学編『清沢満之全集』未収録の新出清沢満之著述群について』(『真宗総合研究所研究紀要』第35号所収)

その他

講演概要

大谷大学の初代学監である清沢満之は39歳で早逝しますが、その生涯を通して、仏教、特に浄土真宗の教えを依り処として処世を全うしました。清沢は、その日記『臘扇記』に「自己とは何そや 是人世の根本的問題なり」と記します。この言葉を記した清沢満之の当時の状況や、清沢満之の思想を踏まえつつ、今年度の統一テーマである「出会うということ」について、「教えに出会い、自己に出会う」という視座から、ともに学ぶ機会とさせていただきたく存じます。

講師 **にしもと ゆうせつ**
西本 祐攝 大谷大学准教授

会場 **真宗大谷派(東本願寺)**
鹿児島別院 大谷会館
(住所) 鹿児島市新町2番13号
公共交通機関または

近隣のコインパーキングをご利用ください。

対象 同窓生・一般

定員 50名

※講演会後の情報交換会(飲食)はございません。

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため)

問合せ 森田唯信(支部長) 099-247-5160(同朋寺)

富重真直(事務局) 0995-26-0150(勝蓮寺)

主催 大谷大学・大谷大学同窓会鹿児島支部

1. 大谷大学・大谷大学同窓会では、毎年統一テーマを設定し、全国約80カ所で公開講演会を開催しています。
2. 新型コロナウイルス感染拡大状況等により、開催を中止する場合がございます。開催中止の場合は、同窓会ホームページでお知らせいたします。
3. ご来場の際は、マスクの着用と入室時の手指消毒をお願いいたします。

大谷大学同窓会

検索



Be Real
寄りそう知性



大谷大学